

教会創立103周年

週 報

2025年7月20日 5351週

【今年度のテーマ・聖句】

「共に喜ぶ」

—ハレルヤ わたしの魂よ主を讃美せよ—

わたしたちの一つの体は多きの部分から成り立っています。すべての部分が同じ働きをしていないように、わたしたちも数は多いがキリストに結ばれて一つの体を形づくっており、各自は互いに部分なのです。
(ローマの信徒への手紙 12 章 4～5 節)

巻 頭 言

牧師 加藤英治

私に影響を与えてくれた本⑥ ナウム・アティーク『サビールの祈り パレスチナ解放の神学』 (教文館、2019年)

著者のアティークさんは、パレスチナ人のキリスト教会（聖公会）司祭です。彼は、パレスチナ人が数々の苦難を受けてきたことを語り、イスラエル国によってパレスチナの地が占領され、不当な支配が行われる根拠として、聖書が用いられてきたと述べます。その上で問います、「パレスチナ人の苦難に寄り添い、彼らを解放するためになるような神学はないのか」。

私たちが聖書を読み、解釈する尺度は何でしょうか。それは、イエス・キリストにほかなりません。「パレスチナ解放の神学」として最も有益な解釈の鍵は、イエス・キリスト自身です。この解釈基準によつて、今日の私たちの生活にとつて聖書のテキストが持っている意味と妥当性を決定することが可能になります。——それはイエス・キリストを通じて私たちに啓示された神の知恵と本質、性質と合致するのだろうか。」

また、最も問題となる「約束の地」の思想（神がイスラエルの民にパレスチナの地を与えたとの考え）についても、極めて斬新な解釈を紹介しています。「二十一世紀のキリスト者にとつて、イスラエルの土地についての約束は文字通りに受け取ったり、あるいは特定の地理的領土に当てはめたりすべきものではない。その約束は、神の許でいかに暮らし、正義と平和が支配し、弱く貧しい人が守られ、寄留者が受け入れられ——るかを表す一つの方法なのである。聖書の中の『約束の地』は場所なのではなく、神の民の間で物事がどうあるべきかを示す暗喩なのである。この『約束の地』はどこにでも見出され、築くことができる。」（スコットランド教会による表明）

日本バプテスト シオン山教会

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

TEL:093-561-0772 Fax:093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

司会 酒井光子姉
奏楽 田中由紀子姉

前招	奏詞	マルコ 10 : 42 ~ 45
頌栄	栄	670 (主のみ名をほめまつれ)
主の祈り		(新生讃美歌の扉を参照)
交誦	読美	29 (慈しみ)
讃美		485
		(主よ われをばとらえたまえ)
聖書		民数記 13 : 1 ~ 3, 17 ~ 20、 14 : 1 ~ 4
		(新共同訳 旧 233 p 口語訳 旧 203 p)
祈子	捧	
ども	メッセージ	加藤英治牧師
讃宣	美教	16 (み栄えあれ 愛の神) 聖歌隊
		「何を求めているのか 私たちの求め、イエスの求め」 加藤英治牧師
祈讃	捧美	521
		(キリストには替えられません)
献金		祈り：島田利一兄 (受付当番)
頌祝	栄	671 (ものみなたたえよ(A))
後報	捧奏告	加藤英治牧師

◎今月の聖句

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて神があなたがたに望んでおられることです。」
(テサロニケの信徒への手紙 I
5 章 16 ~ 18 節)

今月の当番役員

大森秀夫 下川礼子

本日の集会

教会学校

幼小科

10 : 30 ~ 11 : 40

中高科、青年・成人科

9 : 30 ~ 10 : 15

主日礼拝の当番

受付：船津丸泰 田中登美子
大森秀夫(当番役員)

お花：庄司まり子

聖歌隊練習・会堂清掃

11 : 50 ~ 12 : 05

昼食 12 : 10 ~ 12 : 40

クリスマス実行委員会

12 : 40 ~ 13 : 40

執事会

13 : 40 ~ 15 : 40

◎今週の集会(7月20日~7月26日)

<聖書> 民数記 23 : 1 ~ 12

23日(水) 祈祷会 I 10 : 30

(奨励：加藤英治牧師)

23日(水) 祈祷会 II 19 : 30

(奨励：加藤英治牧師)

今週の聖書日課と祈り

20日(日) 民数記 13 : 1 ~ 3, 17 ~ 29 大森せい子

21日(月) マタイ 9 : 35 ~ 38 大森秀夫

22日(火) I テモテ 1 : 18 ~ 20 小田ひかり

23日(水) 使徒言行録 6 : 1 ~ 7 加藤英治

24日(木) 民数記 22 : 1 ~ 21 加藤待子

25日(金) 民数記 22 : 22 ~ 41 加藤美代子

26日(土) 使徒言行録 4 : 17 ~ 22 金井佳世子